

(別添資料1)

事業所名

プラッツ板橋

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7

年

10月

1日

法人（事業所）理念		【法人】 【事業所】一人ひとりの成長に寄り添いながら、専門職種によるオーダーメイドの支援に取り組みます。									
支援方針		・ SST(ソーシャルスキルトレーニング)で様々な活動を通じて、同年代のお子さん同士が関わりながらコミュニケーションの練習機会を作って参ります。 ・ 経験のある保育士・療法士が、個別支援としてプログラムを提案し、ご家族と相談しながらお子さんの成長を支援します。									
営業時間			9 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	なし	
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	普段の生活に必要な生活活動が身についているかを確認し、必要に応じて動作の練習をしたり、道具の工夫をしながら獲得できるように支援します。									
	運動・感覚	お子さんに合わせた感覚遊び(触刺激・振動・圧など)を大型遊具や身近な物を通して、経験する時間を設けています。また、ミニサーキット、縄跳びや鉄棒、ボール投げなど粗大運動を通して、協調的な活動の支援も取り組んでいます。									
	認知・行動	集中して取り組めるように周囲の環境に配慮しながら、“見る・聞く”準備のための場面、姿勢などを大切に育んでいきます。									
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちを言語化する、あるいは別の方法でも表現する方法を身に付けていけるよう、方法を一緒に探り、練習していきます。									
	人間関係 社会性	自分の気持ち、他者の気持ちを汲み取る機会を作り、様々な状況に応じて対処するための関わり方を一緒に考えていきます。									
家族支援		お子さんとお子さんを取り巻く環境に対しての困りごとに関して、適宜相談できる体制を整えていきます。						移行支援		系列の事業所に繋いでいくなど、継続的に支援ができるようお手伝いします。	
地域支援・地域連携		地域の相談員や他施設とも密に連携を図り、地域全体で支えて参ります。						職員の質の向上		定期的にスタッフ間での情報共有を行い、研鑽して参ります。	
主な行事等		SST:運動会(5月)、夏祭り(8月)、各種イベント(11月・1月)									